



2025年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2025年1月14日

上場会社名 株式会社カワサキ

上場取引所 東

コード番号 3045 URL <https://www.kawasaki-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川崎 久典

問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長 (氏名) 池田 喜章

TEL 072-439-8011

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第1四半期の業績(2024年9月1日～2024年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	576	5.3	138	24.8	137	24.3	90	14.7
2024年8月期第1四半期	548	42.0	111	40.9	110	40.9	78	54.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第1四半期	42.15	
2024年8月期第1四半期	36.74	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	8,023		5,585			69.6
2024年8月期	8,122		5,554			68.4

(参考)自己資本 2025年8月期第1四半期 5,585百万円 2024年8月期 5,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年8月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期		22.00		28.00	50.00
2025年8月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年8月期の業績予想(2024年9月1日～2025年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,120	1.7	230	21.0	229	17.7	150	7.7	69.81
通期	2,222	1.8	451	12.1	449	10.0	294	0.2	136.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年8月期1Q	2,901,000 株	2024年8月期	2,901,000 株
期末自己株式数	2025年8月期1Q	752,260 株	2024年8月期	752,260 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年8月期1Q	2,148,740 株	2024年8月期1Q	2,148,740 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する一方で、不安定な為替相場の変動や継続的な物価上昇による消費マインドの減速など、国内外の見通しは依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社の服飾事業におきましては、業績は前年並みの結果となりました。賃貸・倉庫事業におきましては、2024年1月に稼働したカワサキ貝塚テクノプラザが業績に貢献し、堅調に推移しました。ホテル事業におきましては、大規模な客室のリニューアルが完了し、インバウンド対応への環境が整っております。

その結果、当第1四半期累計期間の業績は売上高576,923千円（前年同期比5.3%の増加）、営業利益138,698千円（前年同期比24.8%の増加）、経常利益137,675千円（前年同期比24.3%の増加）、四半期純利益90,561千円（前年同期比14.7%の増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(服飾事業)

当事業部門におきましては、円安及び物価上昇による影響を受けております。引き続き販売体制の再構築、販売在庫品目の見直し等で収益体質の改善に向けて取り組んでまいりました。その結果、売上高は151,224千円（前年同期比2.9%の減少）、営業利益は7,071千円（前年同期比76.3%の増加）となりました。

(賃貸・倉庫事業)

当事業部門におきましては、経営資源の有効活用と更なる事業拡大に取り組んでおります。2024年1月にカワサキ貝塚テクノプラザが稼働したことにより、業績は好調に推移しました。その結果、売上高は346,294千円（前年同期比6.0%の増加）、営業利益は148,040千円（前年同期比21.2%の増加）となりました。

(ホテル事業)

当事業部門では、宿泊部門における大規模な客室リニューアルが完了し、お客様に快適にお過ごしいただける環境が整いました。一方で、より良いホテル運営を目指し、引き続き小規模な改修を実施してまいります。また、今後の対応として集客サイトを活用し、2025年開催の大阪万博を見据えたインバウンド需要へのアプローチを強化してまいります。

当第1四半期累計期間においては、客室リニューアル効果による客室稼働率の上昇やコロナ後の宴会需要の回復により好調な業績を上げたものの、一部改修工事が継続していたため、増収減益となりました。その結果、売上高は79,405千円（前年同期比20.8%の増加）、営業損失は16,413千円（前年同期は15,018千円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末に比べて27,861千円(2.8%)減少し、974,570千円となりました。この主な要因は、現金及び預金が103,825千円減少、商品及び製品が65,834千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末に比べて71,346千円(1.0%)減少し、7,048,457千円となりました。この主な要因は、有形固定資産が69,147千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末に比べて65,682千円(9.4%)減少し、635,938千円となりました。この主な要因は、未払法人税等が58,033千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末に比べて63,923千円(3.4%)減少し、1,801,965千円となりました。この主な要因は、長期借入金67,980千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末に比べて30,396千円(0.6%)増加し、5,585,124千円となりました。この主な要因は、四半期純利益を90,561千円計上したものの、配当による減少60,164千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年10月11日に公表いたしました数値から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	570,344	466,518
受取手形、売掛金及び契約資産	41,627	81,701
商品及び製品	256,384	322,219
原材料及び貯蔵品	33,591	38,866
その他	100,642	65,572
貸倒引当金	△157	△308
流動資産合計	1,002,432	974,570
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,861,253	3,799,930
機械装置及び運搬具（純額）	186,255	181,363
土地	2,571,366	2,571,366
その他（純額）	35,259	32,326
有形固定資産合計	6,654,134	6,584,987
無形固定資産	19,220	18,136
投資その他の資産	446,449	445,333
固定資産合計	7,119,804	7,048,457
資産合計	8,122,237	8,023,028

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,940	16,448
1年内返済予定の長期借入金	271,920	271,920
未払法人税等	102,893	44,860
賞与引当金	1,183	2,326
その他	314,683	300,383
流動負債合計	701,621	635,938
固定負債		
長期借入金	1,025,300	957,320
役員退職慰労引当金	9,716	10,466
資産除去債務	440,009	441,016
その他	390,861	393,161
固定負債合計	1,865,888	1,801,965
負債合計	2,567,509	2,437,904
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300	4,300
資本剰余金	1,025,937	1,025,937
利益剰余金	4,999,707	5,030,103
自己株式	△475,216	△475,216
株主資本合計	5,554,727	5,585,124
純資産合計	5,554,727	5,585,124
負債純資産合計	8,122,237	8,023,028

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
売上高	548,124	576,923
売上原価	307,705	305,549
売上総利益	240,419	271,374
販売費及び一般管理費	129,305	132,675
営業利益	111,113	138,698
営業外収益		
受取手数料	505	364
受取家賃	300	300
その他	292	38
営業外収益合計	1,097	702
営業外費用		
支払利息	1,306	1,485
為替差損	115	240
その他	—	0
営業外費用合計	1,421	1,726
経常利益	110,789	137,675
税引前四半期純利益	110,789	137,675
法人税、住民税及び事業税	36,970	44,814
法人税等調整額	△5,115	2,299
法人税等合計	31,855	47,114
四半期純利益	78,934	90,561

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期損益 計算書計上額
	服飾事業	賃貸・倉庫事業	ホテル事業	
売上高				
外部顧客への売上高	155,681	326,687	65,754	548,124
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	155,681	326,687	65,754	548,124
セグメント利益又は損失(△)	4,010	122,121	△15,018	111,113

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期累計期間(自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期損益 計算書計上額
	服飾事業	賃貸・倉庫事業	ホテル事業	
売上高				
外部顧客への売上高	151,224	346,294	79,405	576,923
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	151,224	346,294	79,405	576,923
セグメント利益又は損失(△)	7,071	148,040	△16,413	138,698

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	67,652千円	75,243千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。